

米国ウィークリー

“米朝、米中問題は未だ先行き不透明”

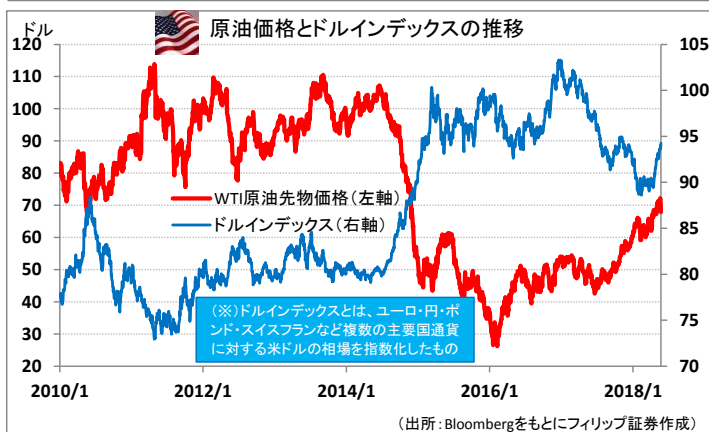
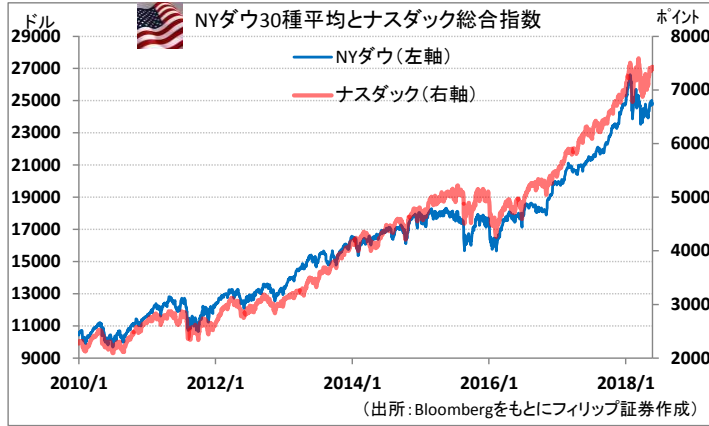
リサーチ部 庵原 浩樹 増淵 透吾

Tel: 03-3666-2101

E-mail: hiroki.i.hara@phillip.co.jp togo.masubuchi@phillip.co.jp

2018年5月29日号(2018/5/28 作成)

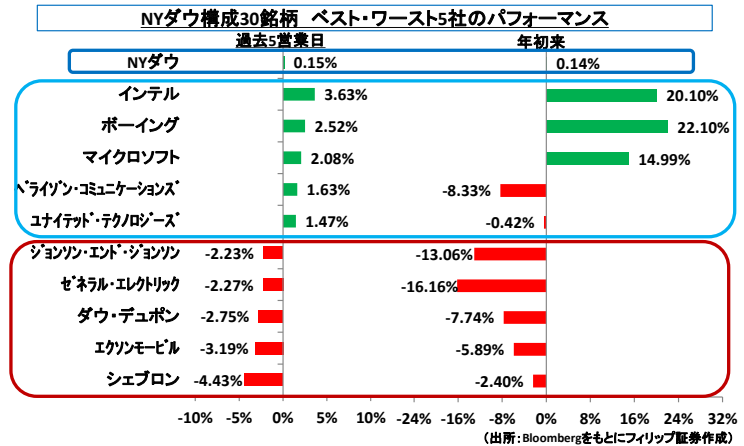
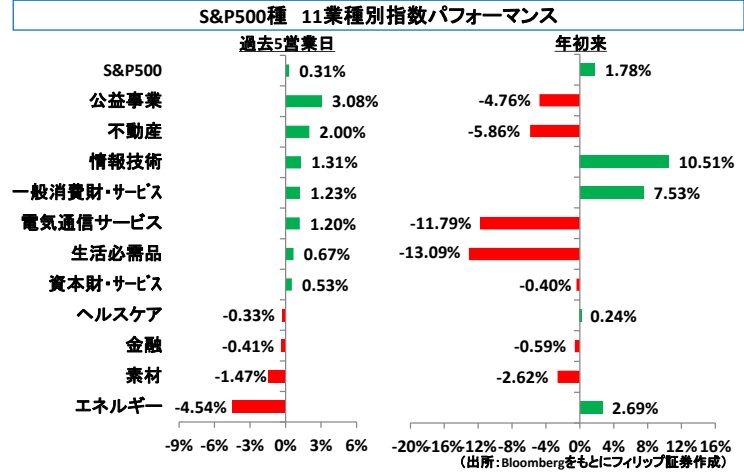
Report type: ウィークリーストラテジー



“米朝、米中問題は未だ先行き不透明”

- 5/24、北朝鮮の金正恩委員長宛て書簡で、トランプ大統領は「現時点での会談実施は不適切」と6月12日、シンガポールで開催予定の米朝首脳会談中止を表明した。北朝鮮側は、ボルトン大統領補佐官やベンス副大統領を激しく非難し、一方的な核放棄に応じないなどと態度を硬化させていた。
- 北朝鮮に核兵器開発の即時、無条件の放棄などを求める「リビア方式」採用を訴えてきたボルトン大統領特別補佐官に加え、5/21に北朝鮮に対し「リビアと同じ轍を踏む」などと語ったベンス副大統領に北朝鮮は激しく反発。北朝鮮の崔善姫(チェ・ソンヒ)外務次官は、「米国が我々と会議室で会うか、核対核の最終決戦で対決するのは、完全に米国の決断と振る舞いにかかっている」と警告するなど、両国の発言はエスカレートした。トランプ大統領の書簡には、感謝、怒り、失望、圧力とあらゆる思いがちりばめられた一方で、書簡という丁寧な形で首脳会談の見送りと同時に開催も呼びかける内容でもあった。
- 一方、中止の通達を受けて北朝鮮の金桂冠(キム・ケガン)第1外務次官は5/25、「我々はいつでも、どんな方法であれ、対座して問題を解決する用意がある」との談話を発表。トランプ大統領は5/26に一転、当初予定通り6/12の米朝首脳会談開催を視野に入れていたと表明。5/26、急遽行われた朝鮮半島の南北首脳会談で、韓国の文在寅(ムン・ジェイン)大統領の働きかけもあって、金正恩委員長は改めて朝鮮半島を非核化する意思を明らかにした。ただ、完全な非核化を唱える米国と段階的非核化を求める北朝鮮との間の隔たりは大きく、周辺各国の思惑も絡み今後とも紆余曲折が想定される。5/27には複数の米当局者が首脳会談の準備のため北朝鮮入りし、実務者レベルの話し合いが進められる模様。市場への影響が高まる局面も想定され動向を注視したい。
- また、第2回の米中貿易協定で、中国が米国からエネルギーや農産品の輸入を拡大する方針を発表し、トランプ大統領は5/25、中国の通信機器大手 ZTE (中興通訊)への制裁緩和と中国の習近平国家主席と合意。ただ、米議会では ZTE が米国の政府や企業から機密を盗んでいる疑惑があり、制裁緩和を阻止する法案を検討中で、議会とトランプ大統領の溝が深まっている。日々情勢が変化する、米朝と米中問題が当面の株式相場の重しとなりそうだ。(庵原)
- 5/29号では**ボーイング(BA)**、**コカ・コーラ(KO)**、**ロッキード・マーチン(LMT)**、**マイクロソフト(MSFT)**、**ネットフリックス(NFLX)**、**テフラー・アンド・カンパニー(TIF)**を取り上げた。

■S&P500 業種別および NYダウ構成銘柄の騰落率(5/25 現在)



■主な企業決算の予定

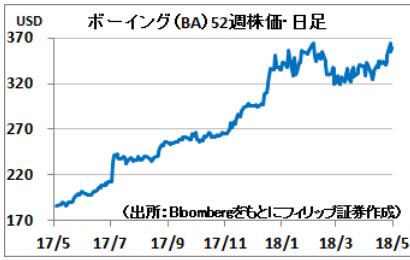
- 5月29日(火): セールスフォース、HP
- 30日(水): アナログ・デバイス
- 31日(木): ヴィエムウェア、コストコ

■主要イベントの予定

- 29日(火):
 - ・3月の主要20都市住宅価格指数
 - ・5月の消費者信頼感指数
- 30日(水):
 - ・地区連銀経済報告(ページブック)
 - ・FRB、ボルカー・ルール見直し案巡り会合
 - ・OECD 経済見直し
 - ・5月のADP 雇用統計
 - ・4月の卸売在庫
 - ・1-3月のGDP(改定値)
- 31日(木):
 - ・アトランタ連銀、講演
 - ・FRB ブレイナード理事、講演
 - ・欧州中央銀行(ECB) コンスタンシオ副総裁が任期満了
 - ・4月の個人所得・支出
 - ・5月26日終了週の週間新規失業保険申請件数
 - ・中国5月の製造業・非製造業PMI
- 6月1日(金):
 - ・MSCI 新興市場指数などへの中国人民元建て A 株組み入れ開始
 - ・5月の雇用統計
 - ・5月のISM 製造業景況指数
 - ・4月の建設支出
 - ・中国5月の財新製造業PMI

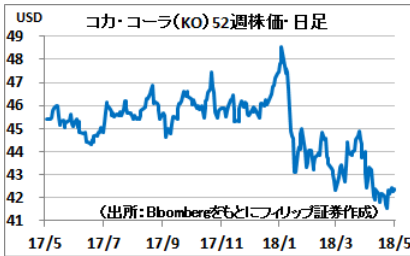
(Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

■ 銘柄ピックアップ



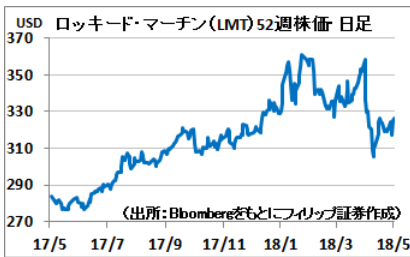
◇ **ボーイング (BA)・・・2018/7/25に2018/12期2Q(4-6月)の決算発表を予定**

- ・1916年に創業。航空宇宙機器製造会社。民間航空機、防衛・軍用機、電子・防衛システム、衛星、衛星打ち上げ機、高度情報通信システムなどの製品を、150カ国以上で展開する。
- ・2018/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比6.5%増の233.82億 USD、純利益が同56.9%増の24.77億 USD。調整後 EPS は3.64USDと市場予想の2.58USDを上回った。低燃費が特徴の737型 MAX がアジアの LCC などからの引き合いが強かったほか、軍用機の受注も伸びた。
- ・2018/12通期会社計画を上方修正。売上高は960-980億 USD と据え置いたが、調整後 EPS を14.30-14.50USD(従来計画13.80-14.00USD)とした。2018/12通期市場予想は、売上高が前期比4.9%増の979.36億 USD、当期利益が同19.8%増の98.16億 USD。同社が出資するズーナム・エアロは、ハイブリッド電気航空機をジェットスイートへ2022年に納入する計画。(増潤)



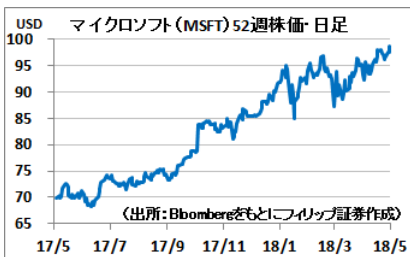
◇ **コカ・コーラ (KO)・・・2018/7/25に2018/12期2Q(4-6月)決算発表の予定**

- ・1886年設立の世界最大の飲料メーカー。200以上の国・地域で500以上のブランドを提供。会社名でもあるコカ・コーラのほか、綾鷹、ネクター、ファンタ、ジョージアコーヒーなどを展開。
- ・2018/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比16.4%減の76.26億 USD、純利益が同15.7%増の13.68億 USD。調整後 EPS は0.47USDと市場予想の0.45USDを上回った。ボトリング地域のフランチャイズ化の影響で売上高が同26%下押しされた。オーガニック売上高は同5%増。
- ・2018/12通期の会社計画は、オーガニック売上高が前期比4%程度の増加、調整後 EPS が同8-10%増。通期の市場予想は、売上高が同9.7%減の319.82億 USD、当期利益が同7.2倍の89.65億 USD。長期金利上昇の一服により、好配当銘柄が見直される展開となる。(増潤)



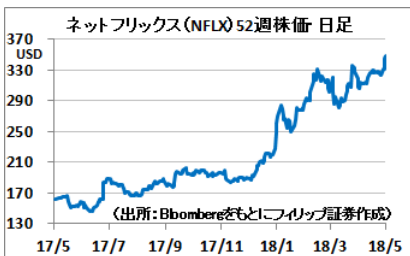
◇ **ロッキード・マーチン (LMT)・・・2018/7/24に2018/12期2Q(4-6月)の決算発表を予定**

- ・1955年にロッキード社とマーティン・リエッタ社の合併により設立。航空機製造や宇宙航空事業を展開。弾道弾迎撃ミサイル「THAAD ミサイル」やステルス戦闘機「F-35」など手掛ける。
- ・2018/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比3.4%増の116.35億 USD、純利益が同46.6%増の11.57億 USD。EPS は4.02USDと市場予想の3.39USDを上回った。新型ミサイルが好調。
- ・2018/12通期会社計画を、売上高を503.50-518.50億 USD(従来計画500-515億 USD)、事業セグメント営業利益を53.15-54.65億 USD(同52.00-53.50億 USD)、EPS を15.80-16.10USD(同15.20-15.50USD)と上方修正。営業キャッシュフローは30億 USD で据え置いた。通期市場予想は、売上高が前期比0.5%増の513.11億 USD、当期利益が同2.3倍の46.26億 USD。(増潤)



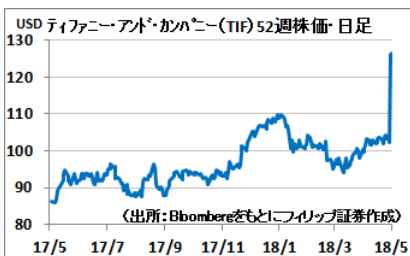
◇ **マイクロソフト (MSFT)・・・2018/7/20に2018/6期4Q(4-6月)の決算発表を予定**

- ・1975年にビル・ゲイツとポール・アレンが設立した PC ソフトウェア会社。個人・企業向けに基本ソフトウェア (OS)をはじめ、サーバー用アプリケーション、ソフト開発ツールなど提供する。
- ・2018/6期3Q(1-3月)は、売上高が前年同期比15.5%増の268.19億 USD、純利益は同35.3%増の74.24億 USD であった。EPS は0.95USDと、市場予想の0.84USDを上回った。
- ・2018/6期4Q(4-6月)会社計画は、プロダクティビティ&ビジネスプロセス部門の売上高が95.5-97.5億 USD、インテリジェントクラウド部門の売上高が89.5-91.5億 USD、モアパーソナルコンピューティング部門の売上高が103-106億 USD である。2018/6通期の市場予想は、売上高が前期比13.1%増の1,091.85億 USD、当期利益が同34.6%減の166.77億 USD。同社は、タブレット端末「Surface」で、価格を抑えた廉価版を2018年後半にも発売する計画。(増潤)



◇ **ネットフリックス (NFLX)・・・2018/7/16に2018/12期2Q(4-6月)の決算発表を予定**

- ・1997年設立。インターネットを通じ TV 番組や映画等を配信する世界のリーディング企業。従来事業であるレンタル DVD の提供から、月間定額制のストリーミングサービスに事業を転換。
- ・2018/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比40.3%増の37.01億 USD、純利益が同62.9%増の2.90億 USD。EPS は0.64USDと市場予想の0.63を上回った。国内ストリーミングサービス契約者数は196万人純増、海外ストリーミングサービス契約者数は546万人純増となった。
- ・2018/12期2Q(4-6月)会社計画は、国内ストリーミングサービス契約者数が120万人純増、海外ストリーミングサービス契約者数が500万人純増、売上高が同41.3%増の39.34億 USD、純利益が同5.4倍の2.82億 USD。通期市場予想は、売上高が前期比37.7%増の160.97億 USD、当期利益が同2.3倍の12.86億 USD。時価総額でウォルト・ディズニーを上回る局面も。(増潤)



◇ **ティファニー・アンド・カンパニー (TIF)・・・2018/8/28に2019/1期2Q(5-7月)の決算発表を予定**

- ・1837年に NY で創業。宝飾品などを販売する世界的企業。「Tiffany&Co」ブランドのもと宝飾品を製造するほか、販売店舗「TIFFANY & CO」を運営する。ネット販売やカタログ販売も行なう。
- ・2019/1期1Q(2-4月)は、売上高が前年同期比14.9%増の10.33億 USD、純利益が同53.2%増の1.42億 USD。EPS は1.14USDと市場予想の0.83USDを上回った。ほとんどの地域・製品カテゴリーで販売が好調。既存店売上高は同10%増、為替の影響を除くベースでも同7%増。
- ・2019/1通期会社計画は、売上高が為替の影響を除くベースで前期比1桁台後半の伸び率、EPS が4.50-4.70USD、既存店売上高が1桁台中盤から後半の伸び率。通期市場予想は、売上高が前期比8.2%増の45.11億 USD、当期利益が同56.2%増の5.78億 USD である。(増潤)

(※) 決算発表の予定は 5/25 現在であり、変更される可能性があります。



フィリップ証券株式会社

Member of PhillipCapital Group

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第127号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【留意事項】

- 上場有価証券等のお取引の手数料は、国内株式の場合は約定代金に対して上限1.242%(消費税込)(ただし、最低手数料2,160円(消費税込)、外国取引の場合は円換算後の現地約定代金(円換算後の現地約定代金とは、現地における約定代金を当社が定める適用為替レートにより円に換算した金額をいいます。)の最大1.08%(消費税込)(ただし、対面販売の場合、3,240円に満たない場合は3,240円、コールセンターの場合、1,944円に満たない場合は1,944円)となります。
- 上場有価証券等は、株式相場、金利水準等の変動による市場リスク、発行者等の業務や財産の状況等に变化が生じた場合の信用リスク、外国証券である場合には為替変動リスク等により損失が生じるおそれがあります。また新株予約権等が付された金融商品については、これらの権利を行使できる期間の制限等があります。
- 国内金融商品取引所もしくは店頭市場への上場が行われず、また国内において公募、売出しが行われていない外国株式等については、我が国の金融商品取引法に基づいた発行者による企業内容の開示は行われていません。
- 金融商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、お取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書又はお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- この資料は、フィリップ証券株式会社(以下、「フィリップ証券」といいます。)が作成したものです。
- 実際の投資にあたっては、お客様ご自身の責任と判断においてお願いいたします。
- この資料に記載する情報は、フィリップ証券の内部で作成したか、フィリップ証券が正確且つ信頼しうると判断した情報源から入手しておりますが、その正確性又は完全性を保証したものではありません。当該情報は作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。この資料に記載する内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- この資料を入手された方は、フィリップ証券の事前の同意なく、全体または一部を複製したり、他に配布したりしないようお願いいたします。

WEB